

継続事業評価シート(対象:H28年度実施事務事業)

H29年度評価

事務事業名	基地跡地公園・シンボルロード整備事業				事務事業コード	01804	
部名	都市建設部	課名	みどり公園課	係名	みどり公園係	部課コード	050300

1. 事業概要

総合計画コード	5123	5511	5512		
事業年度	年度 ~ H 年度		事業類型	<input type="radio"/> ソフト事業	<input checked="" type="radio"/> ハード事業
法令等の義務付け	<input type="radio"/> 法令等(市条例・要綱等を除く)で義務付けられている事業 <input type="radio"/> 義務と任意の両方を含んでいる事業 <input checked="" type="radio"/> 任意(市条例・要綱等を含む)の自治事務			<根拠法令等(法律、条例、要綱など)>	
めざす目的成果	基地跡地公園・シンボルロードが整備され、緑に囲まれた「憩いと交流の拠点」として、市民に利用されている。				
事業内容	朝霞市基地跡地公園・シンボルロード整備基本計画に基づき、計画的な基地跡地の公園・シンボルロードの整備を行う。				
事業手法	<input type="checkbox"/> 市の完全な直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託等(請負、負担金、交付金等を含む) <input checked="" type="checkbox"/> 市民等との協働 <input type="checkbox"/> 補助金交付 ・市の財政負担等を抑えつつ整備を行うため、社会資本整備総合交付金等の国庫補助制度を検討する。 ・基本設計等については、専門的な知識と経験を要するため業務委託により実施する。				

2. 実施結果

H28年度の事業の実施内容		・基地跡地公園・シンボルロード整備基本計画見直し検討 ・「朝霞の森」運営会議の実施 ・「朝霞の森」運営委員会の実施				
		単位:千円	H26年度決算	H27年度決算	H28年度決算見込	
投入コスト	a 事業費[イ]~[ホ]		4,735	2,510	11,089	
	財源内訳	[イ]国庫支出金				
		[ロ]県支出金			3,045	
		[ハ]地方債				
		[ニ]その他				
	[ホ]一般財源	4,735	2,510	8,044		
	b 人件費	3,664	2,931	5,130		
	総コスト(a 事業費 + b 人件費)	8,399	5,441	16,219		
投入労働量		常勤職員等(人工)	0.50 人	0.40 人	0.70 人	
		一般職非常勤職員等(時間)	時間	時間	時間	
a 事業費(H28年度決算見込)の執行内訳		・謝金(公園管理運営アドバイザー) 300千円 ・報酬(基本計画見直し検討委員) 600千円 ・旅費(費用弁償) 180千円 ・需用費(食糧費) 11千円 ・委託料(基地跡地公園・シンボルロード整備基本計画策定業務、縦横断測量業務) 9,998千円				
指標名		単位	H28目標・計画 (H28実績見込)	H29目標・計画 (H29実績見込)	H30目標・計画 (H30実績見込)	最終目標・計画 目標年度
活 動	①	回	5 (3)	5 (—)	(—)	H 29 年度
	②		()	(—)	(—)	H 年度
成 果	①	—	検討 (検討)	策定 (—)	(—)	H 29 年度
	②		()	(—)	(—)	H 年度

3. 事務事業の分析

必要性 (市が関与する必要性はあるか)	判定	<input checked="" type="radio"/> A 必要性が高い	<input type="radio"/> B 必要性がある程度認められる	<input type="radio"/> C 必要性が低い
		<input checked="" type="checkbox"/> 社会経済環境の変化により、当該事務事業が解決すべき課題が増えている、増えることが予想される <input checked="" type="checkbox"/> サービスの拡大や充実を求める意見・要望が増えている <input type="checkbox"/> 法令等により、市に実施が義務付けられている <input type="checkbox"/> 市が実施しないと、市民生活に深刻な影響が生じる <input type="checkbox"/> 民間が実施した場合、現在のサービス水準を維持することが、収益性や技術面で難しい <input type="checkbox"/> その他 <説明> 基地跡地利用計画の見直しに伴い、平成22年に策定した基地跡地公園・シンボルロード整備基本計画を見直す必要がある。		
達成度 (事業の目標は達成したか)	判定	<input type="radio"/> A 目標よりも大きな成果が得られた	<input checked="" type="radio"/> B 概ね目標の成果が得られた	<input type="radio"/> C 目標とする成果が得られなかった
		<input type="checkbox"/> 活動指標の目標を達成した <input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の目標を達成した <input type="checkbox"/> 指標に表れない事項について目標を達成した <input type="checkbox"/> その他 <説明: 指標の達成状況及び改善等に関する達成状況を記入> 基地跡地公園・シンボルロード整備基本計画の見直しにあたり、専門家や関係機関からの意見を反映し、シンボルロード整備基本計画(案)を作成し、パブリックコメントを実施した。		
留意点 (政策の立案・推進に際して)	<説明: 留意した点について記入>			
	思いやり: 中心的な場所に残された緑を残し、市民に愛される魅力のある公園づくりを目指した。 参加と協働: 意見交換会やパブリックコメントを開催し、市民からの多くの意見を伺った。 経営的な視点: 緑を残しながら効率的な整備を検討した。			
見直し余地 (事業の内容、実施手法等は適切か)	判定	<input checked="" type="radio"/> I 見直す余地がない	<input type="radio"/> II 見直す余地がある程度認められる	<input type="radio"/> III 見直す余地がある
		<input type="checkbox"/> 民間委託や指定管理者制度の活用など事業手法の見直しの余地がある <input type="checkbox"/> 業務の進め方や手続き(業務プロセス)を簡略化・簡素化する余地がある <input type="checkbox"/> サービスの対象、水準、内容を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 受益者負担のあり方について見直す余地がある <input type="checkbox"/> 実施体制(事業間・組織間の連携や事務分担など)を見直す余地がある <input type="checkbox"/> 投入したコストに見合った効果が現れておらず、効果向上やコスト圧縮の余地がある <input type="checkbox"/> その他 <説明> 市の中心部に残された貴重な自然を有効に保全、活用するため、市民からの意見を広く聞くことは大切である。今後も意見交換会やパブリックコメントにより、意見募集を行う。		

4. 今後の展開方針[課としての判断]

事業の方向性	<input checked="" type="radio"/> A 市で継続実施 <input type="radio"/> B 休止・廃止 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から) <input type="radio"/> C 民営化 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から) <input type="radio"/> D 国・県に移譲 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度から <input type="checkbox"/> H29年度から <input type="checkbox"/> H30年度から) <input type="radio"/> E 終了 (実施時期 : <input type="checkbox"/> H28年度まで <input type="checkbox"/> H29年度まで <input type="checkbox"/> H30年度まで)				
	成果の方向性	<input type="radio"/> A 拡大	<input checked="" type="radio"/> B 現状のまま	<input type="radio"/> C 縮小	
投入資源の方向性	事業費	<input type="radio"/> A 拡大	<input checked="" type="radio"/> B 現状のまま	<input type="radio"/> C 縮小	
	労働費	<input type="radio"/> A 拡大	<input checked="" type="radio"/> B 現状のまま	<input type="radio"/> C 縮小	
今後の取組方針	<input type="radio"/> A 見直して継続 <input checked="" type="radio"/> B 現状のまま継続				
	見直しの方向性	<input type="checkbox"/> 民間委託・PFI・指定管理者等を今後導入・拡大	(実施時期 : H	年度)	
		<input type="checkbox"/> 業務プロセス改善	(実施時期 : H	年度)	
		<input type="checkbox"/> 対象・水準等の見直し	(実施時期 : H	年度)	
		<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し	(実施時期 : H	年度)	
		<input type="checkbox"/> 臨時・再任用職員等の活用を今後導入・拡大	(実施時期 : H	年度)	
<input type="checkbox"/> 市民等との協働を今後導入・拡大		(実施時期 : H	年度)		
方針 (次年度の改善内容等を含めた具体的な事業の展開方針)	平成27年12月に国に提出した基地跡地地用計画の内容や平成28年度にこれまで市民や関係団体、そして見直し検討委員会でのご意見を踏まえ、シンボルロード整備基本計画(案)を作成し、パブリックコメントを実施した。来年度は、同様に公園区域の見直し検討を進めていく。				